

プロドライバーへの道

点検マニュアル (大型1人点検)



SEINO

西濃運輸株式会社

Ver1.1

『前日からの異常個所の引き継ぎ無し』



- 引き継ぎ箇所が整備済か点検する

『輪止め よし』



- 左の前輪に二個セットで輪止めがあるかを点検する

『車体姿勢 よし』



- タイヤの空気圧が大幅に少ない時は車体が若干傾いている

『水漏れ・油漏れ・こん跡なし』



- キャビン下方の水漏れ・油漏れの痕跡がないか点検する
※漏跡があれば故障の可能性あり

『乗車後の点検』



- パーキングブレーキを確認しギアはニュートラルにする
- ※右ドアは閉めましょう

『乗車後の点検』



- エンジンキーON, 左サイドミラーを出します
- ※右ドアは閉めましょう

『フロントパネル』



- エンジンキーをOFF、フロントパネル用レバーを引く

『ドアウインカーレンズ(右) 汚れ・損傷なし』



●ドアウインカーレンズの確認範囲を両手で押さえ点検する

『コーナリングランプレンズ(右) 汚れ・損傷なし』



- コーナリングランプの確認範囲を両手で押さえ点検する
- 全てのレンズ関係の取り付け状態の点検も含む

『リフレクター(右) 汚れ・損傷なし』



- リフレクターの確認範囲を両手で押さえ点検する

『コンビネーションレンズ(右) 汚れ・損傷なし』



●傷がないかしっかりと目視で点検する

『フロントパネルオープン』



- ロックを解除しフロントパネルを開ける

『冷却水 水量よし・キャップよし・取付けよし』



● レベルゲージの範囲内に水量があるか点検する

『エンジンオイル 油量よし』



- オイルレベルゲージを抜き、ウエスでオイルを拭き取り
オイルレベルゲージを差し込み、オイルレベルゲージを抜く
- 点検時、ゲージの先端は下向き
- レベルゲージの範囲内に油量があるか点検する

『ウォッシャー液 水量よし・キャップよし・取付けよし』



- 目視で液量を点検
- ※色が薄い場合は、ゲージで点検する

『フロントパネル 仮締め』



※頭をぶつけないように注意する

『コンビネーションレンズ(左) 汚れ・損傷なし』



●傷がないかしっかりと目視で点検する

『ドアウインカーレンズ(左) 汚れ・損傷なし』



- ドアに付いているウインカーレンズの確認範囲を両手で押さえ点検する

『コーナリングランプレンズ(左) 汚れ・損傷なし』



●コーナリングランプの確認範囲を両手で押さえ点検する

『リフレクター(左)汚れ・損傷なし』



●リフレクターの確認範囲を両手で押さえ点検する

『リフレクター(左ボディ) 汚れ・損傷なし』



- リフレクターの確認範囲を両手で押さえ点検する
- ※車両に取り付いている全ての『リフレクター』を点検すること

『ウinkerレンズ(左中) 汚れ・損傷なし』



●ウinkerレンズの確認範囲を両手で押さえ点検する

『尿素水タンク 取付けよし・キャップよし』



- タンクを両手で揺らして点検、取付けナット・キャップも手で触り点検する

『マーカーレンズ 汚れ・損傷なし』



●取付け状態も点検(前後2か所)

『燃料タンク 取付けよし・キャップよし』



- タンクを両手で点検、キャップも手で触る
- バンドの取付け、腐食がないか目視で点検する

『路肩灯 汚れ・損傷なし』

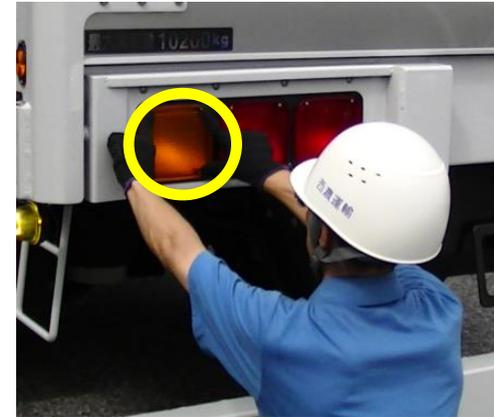


●手で触り取付け状態も点検

点検マニュアル

コンビネーションレンズ リフレクター

『コンビネーションレンズ(左) 汚れ・損傷なし』
『リフレクター左 汚れ・損傷なし』



●旧型は一つ一つ点検する
ウインカー・テール・リフレクター・ブレーキ・後退灯

『ナンバー灯レンズ 汚れ・損傷なし』



●覗き込んで点検する

『大型後部反射板 汚れ・損傷なし』



● 左右2つ点検する

『コンビネーションレンズ(右) 汚れ・損傷なし』
『リフレクター右 汚れ・損傷なし』



●旧型は一つ一つ点検する
(ウインカー・テール・リフレクター・ブレーキ・後退灯)

『リフレクター 汚れ・損傷なし』



- リフレクターを両手で確認範囲を押さえ点検する
その都度対応して点検する事

『マーカーレンズ 汚れ・損傷なし』



●取付け状態も点検(前後2か所)

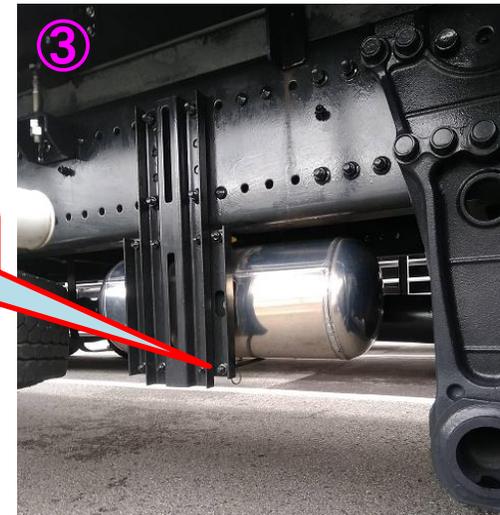
『エアタンク 凝水無し・エア漏れなし』



フロント
タンク



リアタンク



●車両の型によって位置・数が違う

※凝水がないか目視で点検する

※新型は①バッテリー後ろ②左2軸目後ろ③左後輪前

『バッテリー 液量よし・取付けよし』



● 左右2つ点検する

● 取付けナットにゆるみがないか点検

※液量が点検できない場合、キャップを取り割りばし・
ライト等で点検(液が目に入らないように注意)

『ウインカーレンズ(右中) 汚れ・損傷なし』



- ウインカーレンズの確認範囲を両手で押さえ点検する
※前照灯下向き、左ウインカーを出す

『車幅灯(デイルイト) 右点灯よし・左点灯よし』

『前照灯下向き 右点灯よし・左点灯よし』

『フォグランプ 右点灯よし・左点灯よし』



● 片膝ついて目線を下げ点検する

『左ウインカー 前・ドア・中・点灯点滅回数よし』



●左斜め前方(確認できる位置)から点検

『コーナリングランプ(左) 点灯よし』



● 忘れないように点検する

『マーカーランプ 点灯よし、路肩灯 点灯よし』



● 忘れないように点検する

『ウインカー左 点灯・点滅回数よし、尾灯 右点灯よし・左点灯よし』



●忘れないように点検する

『ナンバー灯 点灯よし』



● 忘れないように点検する

『マーカーランプ 点灯よし』



- 2か所点灯点検をする
- 終了後、乗車して前照灯上向き・右ウインカーを出す

『前照灯上向き 右点灯よし・左点灯よし』



● 片膝ついて目線を下げ点検する

『右ウインカー 前・ドア・中 点灯点滅回数よし』



● 右斜め前方(確認できる位置)から点検

『コーナーリングランプ(右) 点灯よし』



● 忘れないように点検する

『ウインカー右 点灯・点滅回数よし』



- 点検後、乗車してギアをバック、ハザード点灯・点滅させ点検ハンマーを使用して制動灯を点灯させる

『ハザード右(左) 前・ドア・中・点灯点滅回数よし』



- 右(左)斜め前方に立ち点検しましょう
- 左側から後ろへ周りましょう

『ハザード左 点灯点滅回数よし、右 点灯点滅回数よし』

『制動灯 右点灯よし・左点灯よし』

『後退灯 右点灯よし・左点灯よし・音よし』



『キャブアップの準備をします』



● ティルトリッド用レバーの解除をしましょう

※旧型は、ロックレバーの解除をしましょう



『上 よし、前方 よし』



- 上・前方に障害物がないか確認

『ロックよし』



● ロックされたか確認しましょう

『ワイパーブレード左・中・右 亀裂損傷なし』



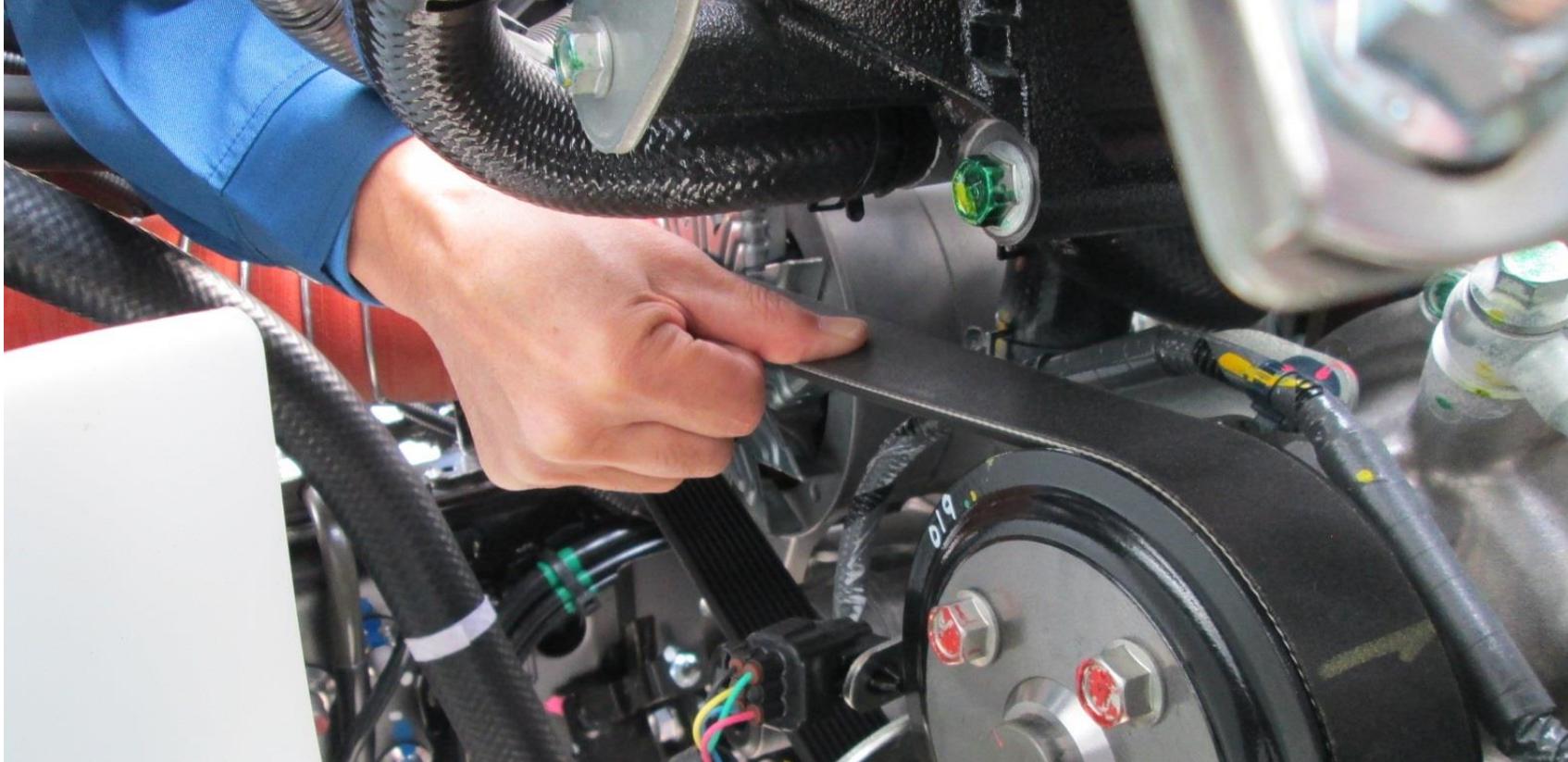
- ブレードに損傷がないか点検
- ゴムの亀裂がないか右端から左端まで点検する

『エンジンルーム右 水漏れ・油漏れ痕跡なし、異物可燃物無し』



- 右側全体を目視点検しましょう
- 整備後の忘れ物があるかもしれません

『ファンベルト 緩み無し・損傷無し』



- 見える範囲を目視点検しましょう
- 約10キロの力で押したわみを点検

『右前輪1軸目 空気圧・よし』



『残溝 よし』



- 点検ハンマーの先がとがっている方を差し点検する
- ※ 前輪2軸目タイヤも同様に点検

『トレッド 亀裂・損傷、異常磨耗、異物の噛み込みなし』



- トレッド面を全周にわたり目視で点検する
- ※前輪2軸目タイヤも同様に点検

『サイドウォール(内側・外側) 亀裂・損傷なし』



- サイドウォールを全周にわたり目視で点検する
- ※ 前輪2軸目タイヤも同様に点検

『ホイールナット 緩みなし』



- 全てのホイールナットを時計回りの順に1本ずつ叩いて音と手に伝わる振動で点検する
- ※ 前輪2軸目タイヤも同様に点検する

『さび汁なし、ボルトの折損なし、不揃いなし
ディスクホイールの取付け状態 よし』



- 1本ずつしっかりと点検する
- ※ 前輪2軸目タイヤも同様に点検する

『タイヤ空気圧 外よし・内よし』



- 点検ハンマーで外側・内側タイヤの順に強く叩き点検する
- トレッドに手を添えて振動でも点検する

『残溝 内よし・外よし』



- **内側タイヤ**→**外側タイヤ**の順で溝に点検ハンマーの先がとがっている方を差し点検する
- ※異物がかみ込んでいたら取り除くこと

『トレッド 亀裂・損傷、異常磨耗、異物の噛み込みなし』



●内側・外側トレッド面を全周にわたり目視で点検する

『複輪間 異物混入なし』



- ダブルタイヤ(内・外)の間を点検する

『サイドウォール(内側・外側) 亀裂・損傷なし』



- 内側・外側タイヤのサイドウォールを全周にわたり目視で点検する

『ホイールナット 緩みなし』



- 全てのホイールナットを時計回りの順に1本ずつ叩いて点検する
- ※ 左後輪タイヤも同様に点検する

『さび汁なし、ボルトの折損なし、不揃いなし
ディスクホイールの取付け状態よし』



- 一本ずつしっかりと点検する
- ※ 左後輪タイヤも同様に点検する

『スペアタイヤ 空気圧よし・取り付けよし』



● 車両によって取り付け箇所が異なるので、
注意すること

『左前輪1軸目 空気圧 よし』

『残溝・トレッド・サイドウォール・ホイールナットは各タイヤと同様に点検する』



● 輪止めはトレッドを見る時だけ外す

『ホイールナット 緩みなし』



※右側前輪1軸目タイヤと同様に点検する

『さび汁なし、ボルトの折損なし、不揃いなし
ディスクホイールの取付け状態 よし』



- 1本ずつしっかりと点検する
- ※ 前輪2軸目タイヤも同様に点検する

『エンジンルーム(左) 水漏れ・油漏れ痕跡なし、
異物可燃物無し』



● 左側全体を目視で点検する

『キャブダウンします、注意して下さい』



● 右側に人がいないか注意する

『キャブロック よし』



- 旧タイプはロック確認を忘れずに
 - 点検ハンマーはタイヤのそばに置くこと
- ※ハンマーの柄を踏むと滑り、労災事故に繋がります

『ブレーキ 遊びよし・踏みしろよし・戻りよし・排気音よし』



●ペダルの遊びは踏み過ぎない事

『パーキングブレーキ 排気音よし』



- エアが少ない時は、空気圧力の上がり具合後に点検をおこなう

『警告灯 点灯よし』



●エア圧を下げて警告灯点灯を点検

『エンジンの掛かり具合 よし・異音なし』



- エンジン音を聞く。空気圧の上がり具合
時間も合わせて点検する

『ウォッシャー液 噴射量・噴射角よし』

『ワイパー 作動(間欠・低速・高速)よし・ふき取りよし』



- ウォッシャー液を出しながら3本とも噴射状態を点検する
- ワイパーを作動させ、作動とふき取り状態をそれぞれ点検する

『ガラス(左・側方・フロント・右) 汚れ損傷なし』



- フロントガラスは飛び石で傷がつきやすいので注意
- 正しい運転姿勢で点検する

『斜影・写角(左・左サイド・アンダー・
右・右サイドアンダー) 斜影写角よし』



●正しい運転姿勢で点検する
バックアイ・モニターも合わせて点検

『車両外観、汚れ・損傷なし』



- 車両を左周りで一周して傷等ないか点検する
乗車前にエンジン音も合わせて点検する

『空気圧力の上がり具合 よし、警告灯消灯よし』



● 6分以下で500kps以上、上がっているか

『アイドリング状態 ムラなし、加速の状態よし』



- アクセルをゆっくり踏み込むと回転計がスムーズに上がるか、また、アクセルを離れた時に回転計スムーズに下がるか

プロドライバーへの道

点検マニュアル (大型1人点検)



SEINO

西濃運輸株式会社

Ver1.1